

光市グループウェア更新業務  
に係る情報提供依頼  
(RFI : Request For Information)

令和4年8月9日  
光市政策企画部情報・DX推進課

改訂履歴			
日付	箇所	内容	記号

## 1 目的

光市（以下「当市」という。）のグループウェアシステム（以下「GW」という。）は、平成20年に導入し、14年が経過し、令和6年度に更新時期を迎えています。

今回の更新では、現在のGWが提供する機能の維持はもちろんのこと、機能の充実や操作性の向上により、一層の情報の共有化、業務の効率化、生産性の向上、運用・管理コストの削減を図りたいと考えています。

本情報提供依頼は、上記について調査・検討を行うために、GWの更新に必要なとなる機能、技術、実現方法及びそれらのコストについて、事業者などから広く意見を収集し、来年度以降の予算要求の参考情報として活用させていただくため、積極的な情報提供を求めるものです。

## 2 情報提供における前提条件

### （1）システム利用規模

アカウント数 800人程度（課等の組織アカウントを含む）

### （2）利用形態

自庁舎にシステムを設置する方式又はデータセンターに設置したシステムをインターネット又はLGWANで接続して利用するクラウド形式(SaaS)いずれも想定している。

### （3）メールサーバ

メールの送受信に必要なとなるSMTPサーバについては、本市庁内に設置済みのものを利用し、メールボックスについてはグループウェアが用意すること。

### （4）自治体情報セキュリティシステム強靱性向上モデルへの対応

当市は、「自治体情報セキュリティシステム強靱性向上モデル（ $\alpha$ モデル）」へ対応し、個人番号利用事務系（＝マイナンバー）、LGWAN接続系、インターネット接続系にネットワークを分割していることを考慮すること。

### （5）端末環境

OSはウィンドウズ8.1及び10、ブラウザはIE 11、Edge及びChromeである。今後の端末を更新した場合、最新のOS及びブラウザに対応すること。

## 3 機能要求

### （1）ポータル機能

ア 端末へログイン後、以下に示す各業務メニューへ遷移する入り口画

面で、庁内の他システムへのリンク設定が可能であること。

イ お知らせの表示や、資料の掲載ができること。

(2) メール機能

ア 庁内の職員や庁外に対し、メールの送受信ができること。

イ 現行システムでは、個人アカウントは 200MB、課等のアカウントは 500MB をメールボックスの容量としている。

ウ 既読メールを未読状態にできること。

エ メールの誤送信を軽減する仕組みを備えていること。

(3) スケジュール管理機能

ア 個人のスケジュールが登録でき、課等の単位で公開範囲を設定できること。

イ カレンダーに日付、要件等を直接書き込めるなど、テキストベースの簡単な UI であることが望ましい。

(4) 掲示板機能

ア 職員に対して、周知したい事項を掲示できること。

イ ファイルを添付できること。

ウ 公開範囲、用途により複数の掲示板を設定できること。

(5) 文書共有機能

ア カテゴリごとに分類して文書を登録できること。

イ 文書の版管理ができること。

ウ 登録されている文書を検索できること。

(6) 設備予約機能

ア 会議室、公用車、情報機器などカテゴリ一分けができること。

イ 同一対象について、日時を重複して予約ができないこと。

ウ 予約者又は管理者以外は予約の変更ができないこと。

(7) 管理者機能

ア 人事異動データの一括更新処理ができること。

(8) 共通機能

ア 認証機能

シングルサインオンに対応していること。別に調達する文書管理、財務会計、庶務事務についてもシングルサインオンであることが望ましい。

4 情報提供依頼事項

資料の作成にあたっては、次の各項に記載する事項に留意して作成してく

ださい。

なお、資料を提供する範囲・提案に含める内容については、全部又は一部でも可とします。

(1) 情報提供を依頼する事項

- ア 提案にあたっての前提事項
- イ 提供可能な機能一覧
- ウ 適用可能な技術及び当該技術の動向
- エ 想定される構築条件及びリスク
- オ 調達仕様書に記載する機能要件及び非機能要件への提言
- カ システム構築の想定スケジュール
- キ 標準的なネットワーク構成やインフラ構成
- ク 導入費用と月額の使用料又は保守料
- ケ 現行システムからのデータ移行に要する経費  
既存システム名 Joy' n Do for IPKNOWLEDGE (富士通)
- コ システム構築・運用・保守等を実施するにあたって、当市に期待する作業等
- サ その他システム構築・運用・保守等に必要と考えられる事項

※自庁設置又は SaaS 形式のいずれが相応しいか判断したいため、いずれも対応が可能な場合は、各項目について両ケースについてお示してください。

5 情報提供において考慮すべき本市の課題

(1) ペーパーレス化の推進

GW の更新と同時に実施する内部事務システム（文書管理、財務会計システムなど）の更新に併せ、電子決裁の仕組みを導入し、ペーパーレス化を推進することを予定している。GW では、メールや庁舎内外からの照会や回覧について、現状紙での取り扱いから、ペーパーレス化を推進したい。

(2) ローコードツール等との連携による業務の効率化

業務を効率化する上で、ローコード、ノーコードツールは有効なツールと考えている。GW と連携できるローコード、ノーコードツールであれば、様々な庁内手続きのワークフローに対して更に効率化が図れるのではないかと考えている。

(3) 多様なコミュニケーション・情報共有手段の提供

新型コロナウイルス感染症対策や働き方改革などへの対応のため、地方公共団体情報システム機構（J-L I S）が提供する「自治体テレワークシステム F o r L G W A N」（以下「本システム」という。）を使用してリモートワークに向けた技術的な課題について検証を実施してきた。

その結果、電子決裁を導入していないためリモートワークで可能な業務に限られるほか、携帯電話等の貸与は行っていないため、コミュニケーションツールがメールに限られるとの課題が明らかとなった。現在、「LoGoチャット」を試験導入し、その導入効果について検証を行っている。

#### (4) 庁内職員間での Web 会議の導入

本市は、福祉部門や教育委員会など複数の部門が本庁舎から離れた施設へ分散設置されているため、それらの部門の職員が会議の出席に当たり移動時間が負担となっている。

また、会議室も限られることから、会議開催者にとって、会場設営などの事前準備を含め会議開催調整に負担が生じている。

#### (5) HCI への構築可能性

本市ではハイパーコンバージドインフラストラクチャー (HCI) として、Nutanix を導入している。自庁舎にシステムを設置する場合、Nutanix 上にシステムが構築できる可能性についてお示しください。

### 6 情報等の取扱い

本 RFI において、提供を受けた情報、資料は、次のとおり取り扱うものとします。

- (1) 本 RFI は、GW の更新に関する実現性を確認するための技術や予算規模について、広く情報を得るための手段としたものであり、契約を前提としたものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- (2) 情報の提供にあたって、既存の提案資料、パンフレット等を活用いただいて構いません。また、上記依頼内容に記述する一部の内容の資料提供でも構いません。
- (3) 情報の提供を受けた事業者に対し、後日、提出された資料等の内容等について照会又は追加の資料提供の依頼をお願いする場合があります。
- (4) 資料についてご説明をいただける場合は、事前にご連絡をお願いいたします。
- (5) ご提供いただいた資料については、当市で使用するものであり、貴社に断りなく第三者への配布は行いません。ただし、提供を受けた提案、資料等については、今後実施を予定する調達の際の仕様に反映する場合があります。
- (6) 本 RFI に係る資料の作成、提出等に要する費用は、貴社の御負担でお願いいたします。
- (7) 御提供していただいた情報・資料につきましては、返却いたしません。

## 7 資料の提出方法

### (1) 参加表明について

情報提供を検討していただける事業者は、次の内容を記載して、「8 照会及び資料の提出先」に記載のメールアドレスまで RFI に参加いただける旨送付をお願いします。

ア 会社名

イ 担当者名

ウ 連絡先（住所、電話番号、FAX、メールアドレス）

### (2) 資料の形式

提出書様式は任意としますが、「4 情報提供依頼事項」の記載順をお願いします。

### (3) 提出期限

令和4年9月16日（金曜日）17時まで

### (4) 提出方法

書面で3部、電子データはDVD-R 又はCD-R に保存し、「8 照会及び資料の提出先」に郵送又は持参にて提出をお願いします。DVD-R 又はCD-R の提出においては、ラベルに事業者名を記載してください。電子ファイルはMicrosoft Office 2010 以上又はPDF 形式とします。

なお、持参の場合は、提出日時をあらかじめ担当者へご連絡ください。また書面については、プラスチック製品を使用しない簡易な装丁としてください。

### (5) 質疑応答

質疑の受付及び回答は、電子メールで行います。別添「質問票」を利用し、「8 照会及び資料の提出先」のメールアドレス宛へお願いいたします。ご質問いただく際は、メール件名の冒頭に

**【GW-RFI 質問】**

と記入してお送りください。

質問の受付は、9月13日（火）17時までとします。また、質問への回答は随時行います。また、いただいたご質問への回答は、ご質問者名を伏せて全 RFI 協力事業者にメールにより通知します。

## 8 照会及び資料の提出先

光市政策企画部情報・DX推進課 担当 藤井 清貴

〒743-8501 山口県光市中央六丁目1番1号

電話：0833-72-1419

E-mail：jyouhou@city.hikari.lg.jp